

沖縄国税事務所との広報コラボ！ 「税・財政の講話（大学生編）」

No.3



【財務部】

財務部は、沖縄国税事務所と連携し、6月27日、沖縄国際大学生（100名）に対して、「くらしを支える税」と「日本の財政の現状と課題」をテーマにした講話を行いました。

税の講話においては、税金の集め方、税の分類、税収の推移などの税に関する基本的な事項の後、私達の身近な消費税の仕組みや軽減税率制度などについて説明がありました。また、演習問題として、仮定の事例を基に、生徒達に実際に所得税の申



財務省から共有された素材を活用

告書を作成してもらいました。

財政の講話においては、「なぜ財政は悪化したのか」に重点を置いて、社会保障関係費の内容、給付と負担の（アンバランスな）現状、高齢化社会における将来の給付見通しなどについて説明しました。また、消費税の引上げについては、待機児童解消などの子育て世代のためにも使われ、全世代型の社会保障制度に転換されることを説明しました。

最後に、「財政は皆さんのくらしに



大学生の前で熱弁する財務部講師

密接に関係しています。日本の財政の未来を考えることは、自分の将来を考えることです。一人ひとりが、予算の使い道を真剣に考え、どのように財政のバランスをとっていくかを考える事が大切です。」と訴えました。

財政に関するアンケートは、「財政の現状について知らなかった」60%、「財政のバランスをとる方法（負担増 or 受益減など）は、どちらが良いのか分からない」47%という結果であり、改めて、「財政」を知ってもらう事の大切さを実感いたしました。

当部は、今後も、沖縄国税事務所との連携や財務省から共有された講演資料などを活用し、「伝わる広報」を心がけながら、財政広報を積極的に実施する予定です。講師派遣のご希望がございましたら、財務課広報担当までご連絡下さい。

財務部財務課広報担当

☎098-866-0091